

## PPT 音声データ作成方法について

### 【環境設定】

#### ◇音声入力ができる環境

- ・内情マイクを使用すると設定が簡単ですが、ノイズの影響が大きくなります。
- ・ヘッドセットマイクなど、外付けマイクの使用を推奨します。

#### ◇特定のバージョンの PowerPoint を搭載していること

- ・ Windows : PowerPoint 2010, 2013, 2016, 2019, Office365 のいずれか  
⇒2 ページからご確認ください。
- ・ Mac : PowerPoint for Mac 2019, Office365 のどちらか  
⇒5 ページからご確認ください。

### 【作成要項】

#### ◇Power Point で、講演内容を音声付きで作成してください。

#### ◇Power Point のサイズは **16 : 9** でご作成ください。

#### ◇発表時間は **7 分**

#### ◇利益相反のスライドをタイトルスライドの次（2枚目）に差し込んでください。

### 【送付について】

動画容量が重い為、メール添付での送付はお控えください。

無料大容量のファイル転送サービスなどを活用し、送付ください。

★ギガファイル便 <https://firestorage.jp/>

### 【注意事項】

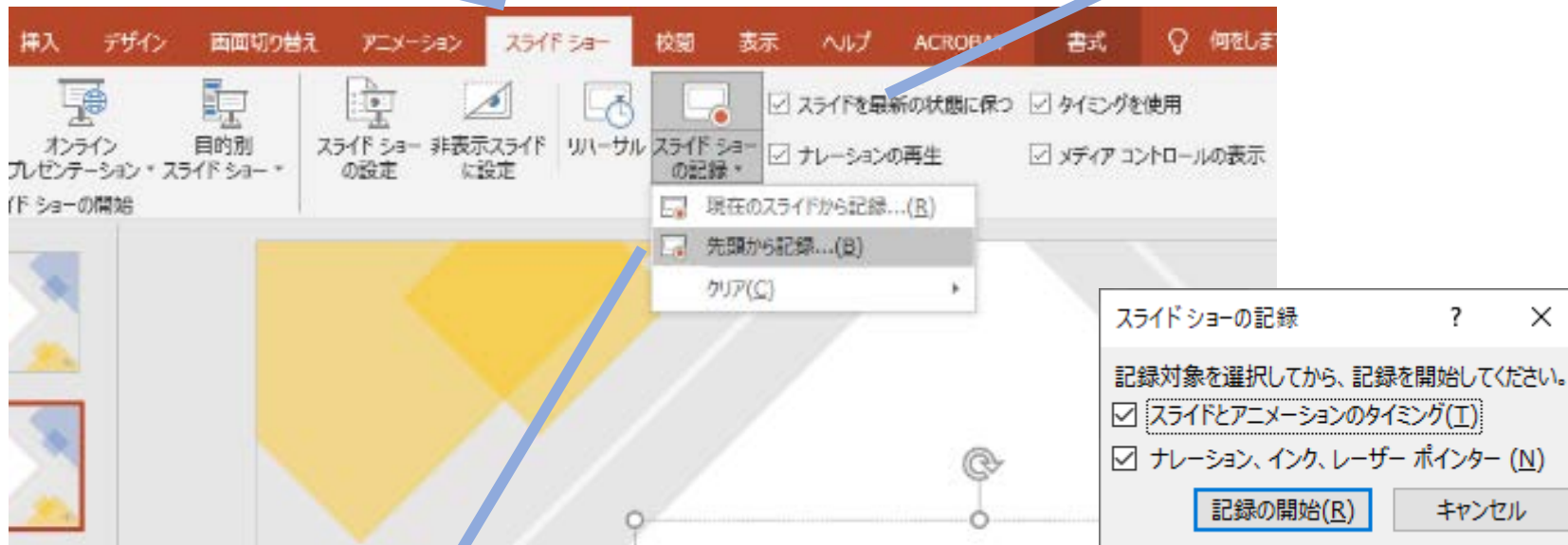
スライドを切り替える際に喋ると音声途切れてしまうので

喋り終わってからスライドを送り、一息おいてからしゃべり始めてください。

# 【Windows の方】

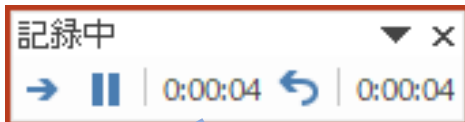
①スライドショータブをひらく

②スライドショーの記録をクリック

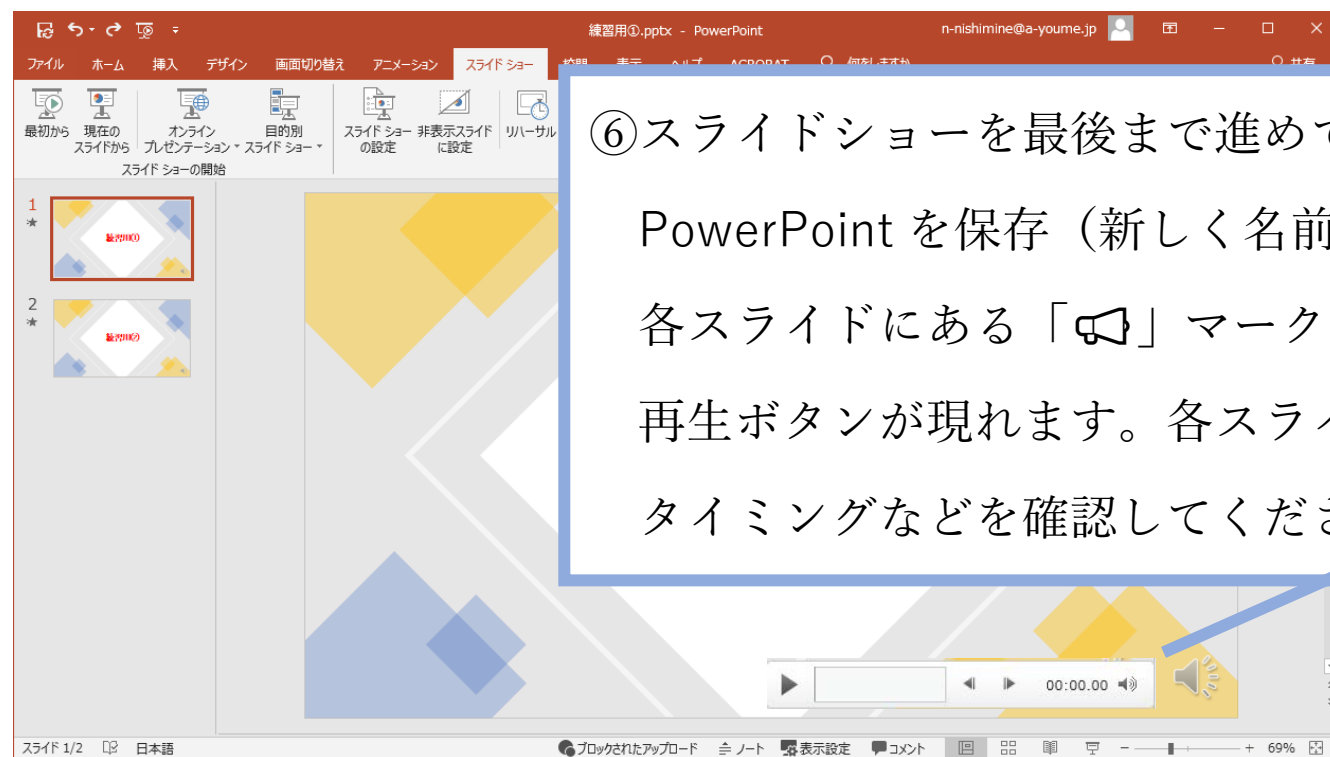


③先頭から記録を開始をクリック

④スライドショーとアニメーションのタイミング  
ナレーションとレーザーポインターのチェックが  
入っていることを確認して記録の開始をクリック



⑤左上の記録中を確認し、プレゼンテーションを進める



⑥スライドショーを最後まで進めて終了して、PowerPoint を保存（新しく名前を付けて保存）する。  
各スライドにある「」マークをクリックいただくと、再生ボタンが現れます。各スライドに音声が入っているかタイミングなどを確認してください。

## ⑦ ファイル>エクスポート>ビデオの作成をクリック

The screenshot shows the Adobe Presenter application window. On the left is a red sidebar with navigation icons and labels: ホーム (Home), 新規 (New), 開く (Open), 情報 (Information), 上書き保存 (Overwrite Save), 名前を付けて保存 (Save As), Adobe PDF として保存 (Save as Adobe PDF), 履歴 (History), 印刷 (Print), 共有 (Share), and エクスポート (Export). The 'Export' menu is highlighted. The main area is titled 'エクスポート' (Export) and contains several options: 'Adobe PDF を作成' (Create Adobe PDF), 'PDF/XPS ドキュメントの作成' (Create PDF/XPS Document), 'ビデオの作成' (Create Video), 'プレゼンテーション パック' (Presentation Pack), '配布資料の作成' (Create Handout), and 'ファイルの種類の変更' (Change File Type). The 'Create Video' option is selected and highlighted. To the right of the sidebar, the 'ビデオの作成' (Create Video) settings are displayed. It includes a dropdown menu for video resolution set to 'HD (720 p)' with a subtitle '中ファイル サイズおよび中程度の品質 (1280 x 720)'. Below this is another dropdown menu for '記録されたタイミングとナレーションを使用する' (Use recorded timing and narration) with a subtitle 'タイミングが設定されていないスライドでは既定の長さが使われます (以下をご覧ください)。このオプションは、インクとレー...' (In slides where timing is not set, the default length will be used (see below). This option is for ink and laser...). At the bottom, there is a field for '各スライドの所要時間 (秒):' (Time per slide in seconds) set to '05.00'. A small icon labeled 'ビデオの作成' (Create Video) is also visible.

⑧ ビデオ解像度は [1280×720] を選択

記録されたタイミングとナレーションを使用するを選択

した後、ビデオの作成をクリック

⑨最後に、「名前を付けて保存」というウィンドウが現れます。ファイル名を指定し、ファイル形式では MP4 形式を選択。

右下の「保存」をクリックすると、動画が作成され自動的に保存されます。

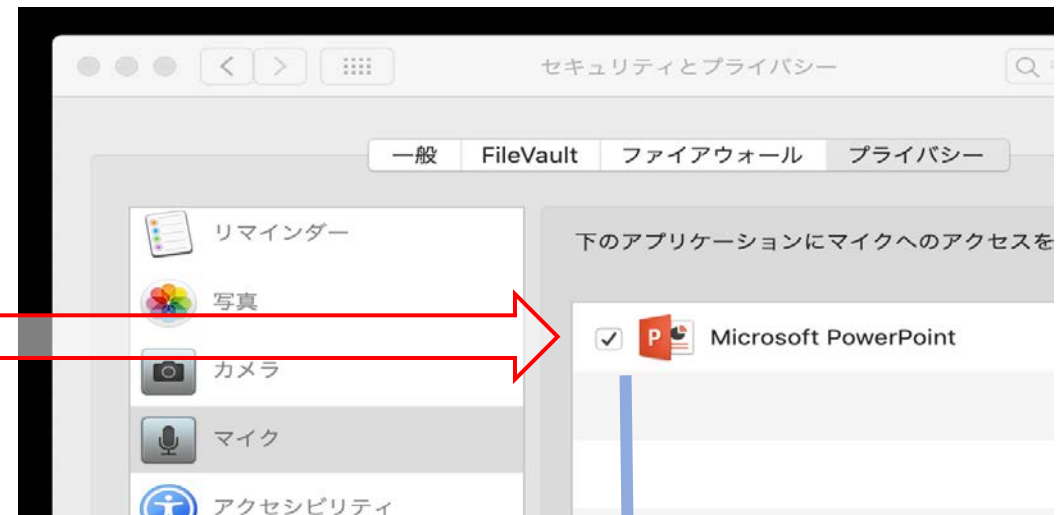
動画作成の進捗は、右下に表示されます。

7 分のスライドショーから動画を作成するのに約 7～10 分かかります。

## 【Mac の方】

### ①PowerPoint でのマイク入力の確認

「システム環境設定」>「セキュリティとプライバシー」>「プライバシー」  
>「マイク」を選択し、PowerPoint の項にチェックが入っていることを確認します。



チェックされていることを確認

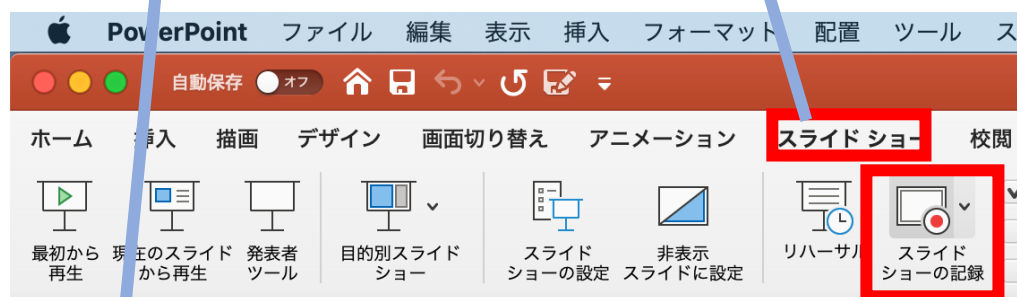
## ②PowerPoint での録画の準備

PowerPoint でスライドを開き、1 枚目のスライドが選択されているのを確認。

「スライドショー」>「スライドショーの記録」をクリックすると、自動的に、画面がプレゼンの発表者ビューに切り替わり録画が開始される。

1 枚目が選択されている  
状態であれば OK

カーソルを合わせたとき、先頭から録音を開始  
という注釈が現れることがあります。



クリックすると  
画面が切り替わり  
録画が開始する



### ③スライドショーの実施

いつも通り、スライドショーを行ってください。

#### 【注意】

- ・ペンやポインター等も使えますが、動画には記録されません。
- ・前のスライドに戻ると、戻ったスライド以降の録音が取り消されます。



### ④スライドショーの終了

左上の「スライドショーの終了」をクリック⇒今回のタイミングを保存しますか？⇒「はい」を選択。



## ⑤動画の保存

「ファイル」>「エクスポート」をクリックし、

ファイル形式で「MP4 形式」を選択

品質は「インターネット品質」を選択

幅 1 2 7 0 高さ 7 2 0 にし、

「記録されたタイミングとナレーションを使用する」にチェック

「エクスポート」をクリックすると、

動画が作成され、自動的に保存されます。(保存に約 10 分かかります)

